

目指す学校像

明日の登校を
楽しみに
できる学校



自主・自律

敬愛

協働

鶴中だより

鶴川中学校だより

第3号

2025年5月7日発行

町田市立鶴川中学校 TEL 042-735-2405 FAX 042-735-2401

町田市立鶴川中学校

CLICK!

検索

【4月14日全校朝礼校長講話】

1 4月10日（木）対面式を振り返って

4月10日（木）、148名の新入生を迎えて2、3年生徒の対面式が行われた。教員ではなく生徒会役員が中心となって会を仕切り、緊張感のある中でのスタートとなったが、部活動紹介では新入生に笑顔も見られ、いよいよ2025年度の鶴中が始動したという感があった。1年生は、頼もしい先輩たちの姿に感心したことと思うが、自主・自律の精神をもって対面式のような大きな行事をも立派に進行する先輩たちを見習い、1年後2年後の自分の姿をイメージして学んでいくことを期待する。2時間に渡る式だったが、よく頑張りました。お疲れ様でした。

2 部活動始動

仮入部期間を経て新入生が正式入部してぐっとなぎやかになった。部活動には「自主・自律」「敬愛」「協働」という鶴中の校訓が全て詰まっている。部活動や委員会のことを「特別活動」と呼ぶ。特別活動では体験を通して人間関係を学ぶ。文化やスポーツの種目ごとのスキルアップだけでなく、人間関係を学ぶことの意義が大きい。例えば釣りという趣味であれば個人や家族でもできるが、もし釣り部という部活動があれば、練習や釣りに行く計画を部内で話し合うという人間関係が生じ、そこに人間関係の学びの機会が生まれることとなる。



もちろん、大会でいい成績を収める、コンクールで入賞するなどの具体的成果を挙げることやスキルアップも得られるかもしれない。これらは成功体験であるが、失敗体験の中からも学びはいっぱいある。試合に負けたとき、部活動内の人間関係でこじれたとき。それらを乗り越えた先に、一皮向けた成長が待っている。

また、部活動が将来に何らかの形で影響することもある。一生の友人関係を結ぶきっかけになるかも知れないし、職業選択などキャリアに影響することもある。私自身も中学・高校と演劇部に所属し、思えばそれが自分の職業選択につながった。中学校の演劇部では老人会等への慰問も行おうという話になり、大会への出場だけでなく、慰問公演も複数回行った。プロの演劇公演の鑑賞にも出かけ、楽屋にも入れてもらい、当時テレビにもよく出ておられた役者さんに会わせていただいたりした。このときの経験が、将来演劇部の顧問をやって脚本なども書いてみたいな、という国語科教員を志すきっかけとなった。

もちろん部活動はあくまでも特別活動であり、本業は授業である。授業を大事にしたうえで、部活動にも励み、充実した中学校生活を送ってほしい。

3年生は最後の大会で引退、という生徒も多い。どうか悔いのないよう精進してほしい。2年生も新入生に向けて「教えてやる」という上からの態度ではなく、一緒に活動する中で助言していくつもりで共に成長していこう。部長やキャプテンという役割にある人は、苦しいこともあるだろうが、苦労が大きいほど成長も大きいはずだ。自分一人で抱え込まず顧問の先生に相談しながら、皆を引っ張って行ってほしい。

部活動に所属しなかった人も、委員会や行事など、授業以外で人間関係を学ぶ機会はたくさんある。「敬愛」の精神で「協働」の経験をたくさん積み、成長していくことを期待している。

【5月1日（木）セーフティ教室】

5月1日（木）4、5限、東京都都民安全推進部ファミリールール事務局より講師をお迎えして、4限は保護者を対象、5限は全生徒を対象としてSNSに関するセーフティ教室を行いました。

スマートフォンは大変便利なものですが、正しい使い方をしないと、自分や人を傷付ける危険性を秘めています。「出会い系被害」「自画撮り被害」「なりすまし」「不適切投稿」「スマホ・SNS依存症」そして「ネットいじめ」。最近では「闇バイト」のような犯罪のきっかけとなる悪用もされています。「自画撮り」や「不適切投稿」など、軽い考えでやってしまったことが、一生消すことのできないデジタルタトゥーとして残ってしまうこともあります。



世界中から情報を収集できる道具としてのスマホの良さを享受しつつ、マイナスの部分の被害者や加害者とならないために、セーフティ教室で学んだことを忘れず正しく安全にスマホやネットを活用していきましょう。

【5月31日（土）体育祭に向けた準備始まる】

今年の体育祭は5月31日（土）に行われます。体育祭の準備が校内でも始まり、スローガンも決定しました。今年の体育祭のスローガンは、

あつもり
熱盛 熱とともに盛り上がれ！

に決まりました。熱中症には気を付けたいですが、気持ちは熱く盛り上がりたいですね。これから学年種目の練習なども始まります。本番に全力で取り組むことができるよう、けがに気を付けて練習しましょう。

1年生は初めての体育祭。3年生は中学校最後の体育祭となります。盛り上げるのは一人ひとりの応援です。応援の力は、最後の後押しをしてくれます。自分のクラスや色の選手だけでなく、頑張る鶴中生全てに「熱い」エールを送りましょう！